4　現職教育計画　1. 研究構想図

自分の考えを表現し、学びあう子どもの育成

～聴きあい、つなぎ、深める授業づくりを通して～

表現する活動

かく

低学年	⇒	中学年	⇒	高学年
・具体物を用いて活動したことを簡単な絵や図にかける子。 ・自分の考えや思いを簡単な文章でかける子。 ・図を使ってかける子。		・絵や図、表などを用い、自分の考えをかける子。 ・課題を把握して、自分の考えを理由や根拠をそえてかける子。		・目的や意図に応じて、キーワード、数直線、式、図、表、グラフなどを適切に選び、自分の考えをかける子。 ・自分の思いや考えを整理し、筋道を立ててかける子。

関わり合う活動

	低学年	⇒	中学年	⇒	高学年
話す	・絵や図を使って自分の考えを話せる子。 ・身振りやブロック、具体物を使って話せる子。 ・自分の考えを理由をもとに発表できる子。		・具体物や図を使って、理由や根拠をもとに考えを話せる子。 ・友達の考えと比べ、言葉をつないで話せる子。		・自分の考えを明確にし、筋道を立てて話せる子。 ・相手の反応を踏まえて、補足したり、言い換えたりして話せる子。
聞く	・友達の考えをしっかりと聞ける子。 ・大事なことを落とさないように聞ける子。 ・わからないことはお尋ねをして聞ける子。 ・話す人の方を見て聞ける子。	⇒	・友達の考えと自分の考えを比べながら聞ける子。 ・次に話すことを考えながら聞ける子。 ・話している方を見て、相槌を打ちながら聞ける子。	⇒	・よりよい方法を意識しながら、友達の考えを聞ける子。 ・話している方を見て、友達の考えを評価しながら聞ける子。 ・自分の立場を明確にしながら聞ける子。

学び合う子ども